

8. 測定器類

測定器類の用途別分類

◎測定器

(1) 騒音・振動の大きさを測る

- 騒音計：測点での騒音を計測。記録は記録計接続にて可能。
- 振動計：測点での振動を計測。記録は記録計接続にて可能。

(2) 温度・湿度を測る

- 温度記録計：温度管理のみ必要な場合、長時間連続記録にて管理可能。
- 温湿度記録計：温度湿度同時計測可能。電源が乾電池のため、停電の影響なし。

(3) 風速の測定

- 風杯バルス式：屋外の風速の管理に使用。強風発生を警報機接続にて知らせることが可能。
- 微風速計：室内環境または空調設備のメンテナンスや検査に使用。

(4) 雨量の測定

- 自記雨量計：長期間の雨量測定記録可能。

(5) 空気質の測定

(5-1) 酸素・可燃性ガス・硫化水素・一酸化炭素の測定

- 酸素ガス検知器：作業場所の酸素・可燃性ガス・硫化水素・一酸化炭素の濃度を測定する。

(5-2) 粉塵濃度の測定

- 粉塵濃度測定器：室内環境・作業場所の粉塵の測定に、または、空調設備のメンテナンスに使用。

(6) 水質の測定

(6-1) 水のにごりの測定

- 濁度計：光がサンプル内をまっすくに通り返けずに、散乱及び吸収される光学特性を計測する。

(6-2) 水の酸性・アルカリ性の測定

- PH計：あらゆる分野の水質管理、また、排水処理の管理に使用。

(6-3) 温度・溶存酸素・PH・電気伝導率・濁度・塩分の測定

- 水質チェッカー：上記6項目の水質測定を同時に行う。

◎試験機

(1) 土質の測定

- コーンペネトロメータ：粘性土の相対的強度、粘着力、一軸圧縮強度及び許容地耐力の概略値等を求める。
- 密度水分計：盛土の密度と含水比を1分で測定し、即座に、締固め度、空気間隙率、飽和度等も計算し記録することが可能。

(2) コンクリートの測定

- コンクリート・モルタル水分計：生コン工場からのコンクリートの単位水量を5分以内に測定。
- コンクリートテストハンマ：コンクリートの表面における反発度を利用し圧縮強度を推定。

◎その他

(1) 岩盤の測定

- 岩盤テストハンマ：岩盤の表面における反発度を利用し変形係数、静弾性係数を推定。
- 孔内打撃応答試験装置：ボーリング孔の任意の深度における原位置地盤の力学的特性を評価する。

(2) 鉄筋の配筋状態の測定

- 鉄筋探査機：コンクリート構造物の配筋状態を探知し、そのかぶり厚さを測定する。

(3) 塗装の厚みの測定

- 超音波厚み計：主に塗装の厚みを測定する。

(4) 型枠内へのコンクリートの充填状態を測定

- コンクリート充填検知システム：型枠内へのコンクリートの充填状態を確認する。

(5) WBGTの測定

- 熱中症指標計：WBGT(湿球黒球温度)を測定し、酷暑の環境下での行動に伴うリスクの度合いを判断する。

※カタログに掲載されていない機種についても御用命下さい。